

学校評価シート（自己評価）

新田幼稚園

1、園の教育目標

学校教育法第 22 条に規定される目標達成に向け、幼稚園教育要領に定められた保育内容を遵守した保育に努める。

- 知りたい気持ちを育む ○ 思いやりの心を育む ○ のびのび遊び体力を育む

2、具体的な目標や計画

- ・ 保育者は目標とねらいをしっかりともち保育を行い、そこへ向けての過程を大切にしてい
- ・ 主体的な活動を大切に、遊びがより充実するよう、共通意識をもって保育に取り組む
- ・ 振り返りを怠らず、自己研鑽に励み、更なる保育の質の向上に努める

3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果(※)	結果の理由
目標とねらいをもって保育する	A	年間カリキュラム・月案・週案を立て、日々のねらいや活動一つ一つのねらいを明確にして保育が出来ていた。
子どもの発達段階や興味・関心を大切にする	A	個々の子どもの思いを十分に汲み取り、成長と共に出来るようになったことを大事にしなが、いろいろなことを試したり、感じたりする体験を大切にした。
子どもが主体的に遊びを楽しむと共に遊びの中に学びのある教育活動を展開する	A	子どもたち同士で試行錯誤をしながら、自分たちでルールを決めたり、トラブルを解決しようとしたりする姿が見られた。
教職員の資質向上と保育内容の共通意識	A	会議を行い、情報を共有したり、園内外での研修に参加したり、園全体で保育の質を高めようと取り組んでいる。
園での子どもの様子や連絡を適切に伝える	B	保育者側からすると、必要に応じて細かく連絡はしているが、保護者側からすると、特に何もなくても、子どもの様子が知りたいという思いが強いように感じる。

4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
A	達成できているという評価結果にはなったが、今一度振り返り、しっかりと一人ひとりの職員が意識を持って取り組み、達成感を持てるようにしていくことも必要だと感じる。

○結果(※)について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
園での子どもの様子が見えるようにする	自由参観日を設けたり、誕生会に参加してもらったり、パパママ先生を計画するなど保護者が園に来る機会を多く設けるようにする。
保護者への連絡	連絡の頻度が、担任によって極端に違うことがないよう、職員全体で連絡の仕方や内容について決めておく。